

## あさみ いせき 朝見遺跡（第6次）その2

所在地：松阪市和屋町・立田町（まつさかし わやちょう・たつたちょう）

位置情報URL：[三重県地図情報サービス](#) [朝見遺跡発掘調査現場](#)

### 発掘作業が進んでいます！

今回の調査では、15か所の調査区のうち面積が一番大きい調査区（2区）から調査を進めています。梅雨時期に入り、天気とにらめっこしながらの調査となっていますが、ここまでの成果の第一報をお届けします。



鎌倉時代のものと思われる井戸が見つかりました。縦板で組んだ四角の井戸枠（縦板組井戸）で、枠の内側には、縦板を支えるための横棧が設けられています。



直径40cmほどの穴が、約2m間隔で6つ並んで見つかりました。<sup>ほったてばしら</sup>掘立柱建物の柱穴である可能性が考えられます。



この調査区には、多くの溝跡が見られます。この写真の溝からは、中世（鎌倉・室町時代）の土師器（皿や南伊勢系の鍋）や山茶碗<sup>やまぢやわん</sup>が多く出土しました。

今年度は調査区が多いので、複数の調査区を同時進行で進めながら効率的な調査を目指します。近くにお越しの際は、ぜひお気軽に見学してください。

### <問い合わせ先>

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503

三重県埋蔵文化財センター調査研究1課

担当者：渡辺・石井・中井・今西

電話：0596-52-1732 FAX：0596-52-7035

E-mail：maibun@pref.mie.jp